

鎌倉教委教総第 7759 号

令和 2 年 (2020 年) 2 月 5 日

図書館とともだち・鎌倉  
代表 和田 安弘 様

鎌倉市教育委員会  
教育長 安良岡 靖史



司書有資格正規職員の新規採用について (回答)

日頃より本市の図書館行政に御協力いただき、誠にありがとうございます。

先日、貴会からいただきました標記の要望書について、図書館を所管しております教育委員会が代表して回答させていただきます。

図書館では、図書館の目指すべき姿を明確にするため、平成 31 年 (2019 年) 3 月に「鎌倉市図書館ビジョン」を策定しました。現在、「つながる ひろがる 100 年図書館」を基本方針とするビジョンの実現に向け、図書館一丸となって取り組んでいるところです。

図書館は、市民の生涯学習の場として大変重要な役割を担っていると認識しております。一方、効果的・効率的な行政運営が求められており、これは図書館においても同様です。今後も、求められるニーズを見極めつつ、効率的に図書館を運営していく必要があります。

図書館の効率的な運営のためには、会計年度任用職員を含めた司書等の資格を有する多様な人材の活用が重要です。これまでも、事務職員の採用にあたっては、司書資格を有する者を確保すること、職員の配置にあたっては、勤務年数等にも配慮することなどを実施しています。採用後においても司書資格の取得の奨励を行うなど、資格取得職員の確保に努め、積極的な配置を検討していきます。さらに、中央図書館と地域図書館の役割分担も検討しながら、体制の確立を図っていきたいと考えております。

これからも鎌倉市の図書館行政に御協力を賜りますようお願い申し上げます。